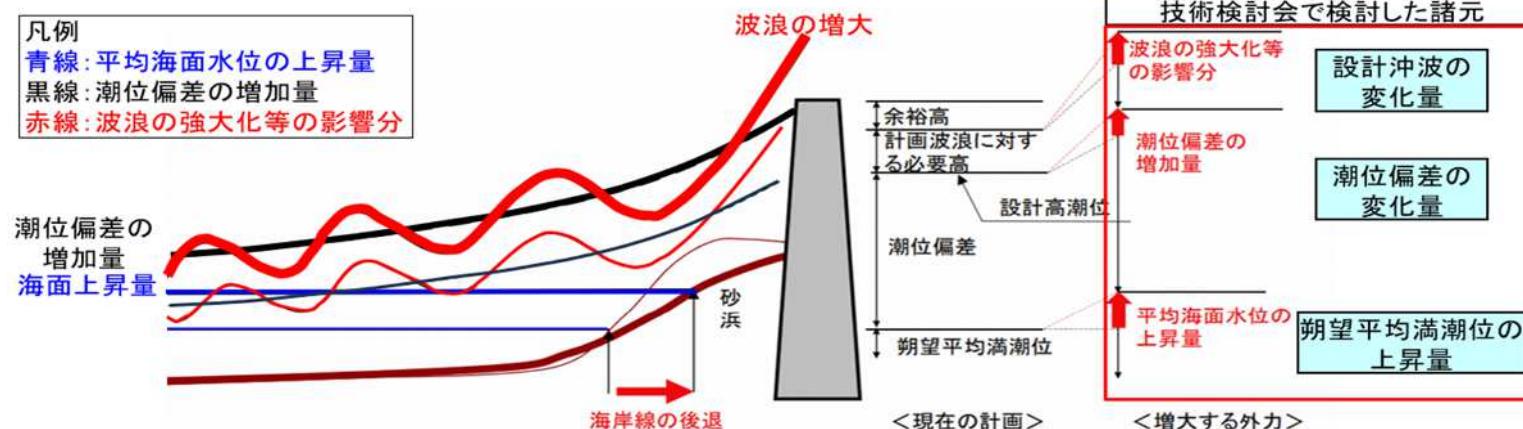


# [別紙] 鳥取沿岸海岸保全基本計画変更案の概要(主な変更点)

## 1 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の変更ポイント

- ・海岸保全基本方針に基づき、**気候変動による影響を明示**
- ・IPCC第5次評価報告書における**2℃上昇シナリオ（2100年時点）**に基づき算定した**将来外力に対する防護水準**を設定
- ・気候変動後の波のうちあげ高を考慮した**対策を優先する箇所**を海岸保全基本計画に記載

■気候変動による外力変化のイメージ図



- 【気候変動影響の将来予測】
- ①台風時の潮位偏差の増等（潮位が上がる）
  - ②台風時の波高の増大等（波が高くなる）
  - ③津波高の増大等（津波の高さが高くなる）
  - ④海岸侵食等（砂浜が減少する）

## 2 気候変動を踏まえた海岸保全基本計画の変更に係る検討と変更方針

海岸保全基本計画の変更にあたり、「鳥取沿岸海岸保全基本計画の変更に関する技術検討会」（令和5～6年度）、「鳥取沿岸海岸全基本計画の変更に関する検討委員会」（令和7年度）を組織して検討を実施。

### 【検討会・委員会のメンバー】

- ・海岸に関し学識経験を有する者
  - ・海岸管理者
  - ・沿岸市町村
- ※外部委員を含む

### 【変更方針】

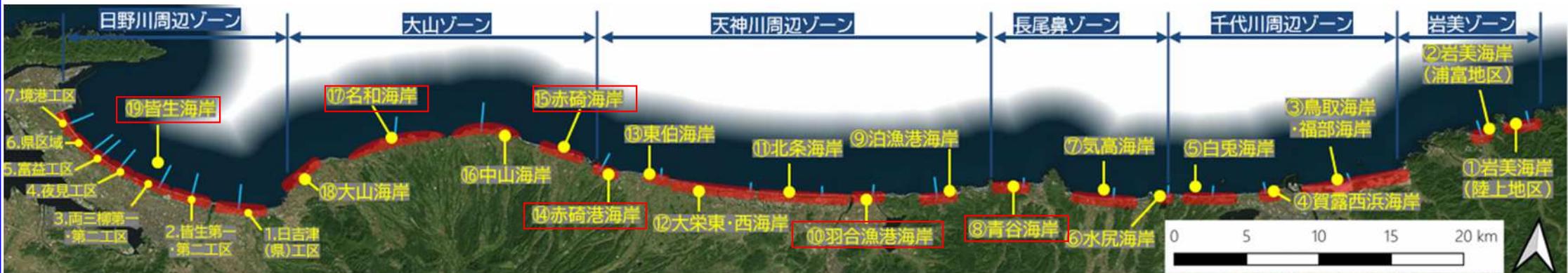
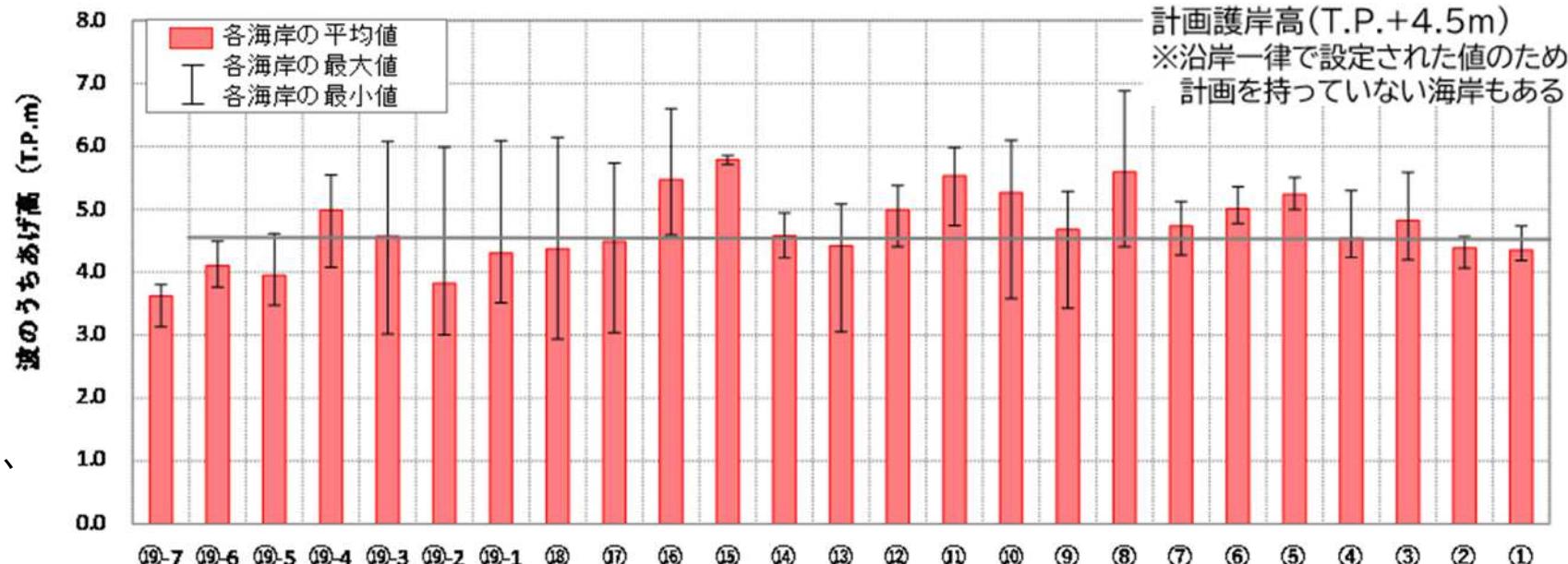
- ・気候変動を踏まえた波のうちあげ高から、**将来（2100年）の計画護岸高**を設定（**防護**に必要な護岸の高さ）
- ・海岸**利用**や背後地状況等を踏まえ、**対策を優先する海岸**を選定
- ・今後の海岸保全施設の**設計の考え方**と**運用方法**を設定（**順応的適応策**と**事前適応策**）
- ・気候変動を踏まえた海岸保全対策の設定（**モニタリング**の継続、**ソフト・ハード対策**の**順応的・段階的な実施**）



### 3 気候変動後の計画外力を用いた波のうちあげ高の設定と海岸利用及び背後地状況の整理

- ・気候変動後の計画外力を用いて、地区海岸ごとに波のうちあげ高を算出。
- ・気候変動後の波のうちあげ高は、現行の計画護岸高T.P.+4.5mを超過する可能性があることを確認。
- ・背後地状況や海岸利用状況を踏まえて、対策を優先する6海岸（青谷海岸、羽合漁港海岸、赤崎港海岸、赤崎海岸、名和海岸、皆生海岸）を設定。

#### ■波のうちあげ高の算定結果(各海岸の平均・最大・最小)と計画護岸高の比較



海岸利用	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
海岸利用	観光地 (あじさい公園)	地引網 花火大会	キャンプ場	海水浴場	花火大会	観光地 (鳴り砂の浜)	貝がら節祭 菖蒲綱引き	海水浴場	海水浴場 サーフィン	海水浴場	海水浴場 サンドボート	海水浴場 花火大会	海水浴場 ローリング大会
背後地状況	宅地	防砂林・農地	防砂林・農地	国道9号・森林	宅地・森林	国道9号	国道9号	森林・道路	国道9号	防砂林	鳥取砂丘・防砂林	宅地	宅地
	(19-7)	(19-6)	(19-5)	(19-4)	(19-3)	(19-2)	(19-1)	(18)	(17)	(16)	(15)	(14)	
海岸利用	サイクリングロード 釣り大会・ビーチバレー	—	サイクリングロード	海水浴場 トライアスロン	釣り大会	—	サーフィン カヤック体験	—	観光地 (鳴り石の浜) 波止のまつり	—	海水浴場 (近年未開設)		
背後地状況	防砂林・国道431号	防砂林・宅地	温泉施設	宅地・防砂林	農地	宅地	森林・農地	森林	森林	宅地			

## 4 海岸保全基本計画の主な変更箇所（主に気候変動に関する内容）

### 【まえがき】

- ・海岸保全基本計画の変更経緯を追記

### 【防護の目標】

- ・鳥取沿岸における外力変化傾向（気候変動の影響）
  - (1) 海岸侵食に対する防護水準
    - ・順応的な砂浜管理や面的防護について追記
    - ・Bruun則による汀線後退量の算出結果を追記
  - (2) 高潮・波浪に対する防護水準
    - ・最新の設計高潮位及び設計沖波に数値更新
  - (3) 気候変動を踏まえた防護水準
    - ・気候変動を踏まえた防護水準について追記
    - ・防護水準の運用方法について追記

### 【実施しようとする施策の内容】

- (1) 総合的な土砂管理を推進する
  - ・順応的な砂浜管理について追記
  - ・砂浜の健全度評価ランクについて追記
- (2) 調査・研究の推進
  - ・最新のモニタリング技術の活用

### 【海岸環境の整備及び保全に関する事項】

- (1) 海岸林の保全と海岸景観の保全・回復を図る
  - ・継続的なモニタリングについて追記
  - ・順応的な対応の実施について追記
- (2) 沿岸生態系との共生を図る
  - ・藻場のブルーカーボンについて追記
  - ・継続的なモニタリングの必要性について追記
  - ・順応的な対応の実施

### 【海岸における公衆の適正な利用に関する事項】

- (1) 誰もが海と親しみ、レクリエーションなどを楽しめる海岸づくりを進める
  - ・順応的な砂浜管理について追記
  - ・レクリエーション環境の維持・確保について追記

### 【沿岸の長期的な在り方】

- (1) 基本理念
  - ・気候変動を踏まえた防護・環境・利用について追記
  - ・順応的・段階的な海岸保全への転換について追記

### 【海岸保全施設の整備に関する基本的な事項】

- (1) ハード・ソフト対策を組み合わせたの適応策
  - ・海岸侵食、高潮・高波、津波についてハード・ソフトを組み合わせた対策案を追記
- (2) 高潮・波浪対策
  - ・背後地の人口や土地利用状況等の変化に応じた、順応的な管理方法の検討の必要性を追記
  - ・将来における計画護岸高の目安を追記
- (3) 津波対策
  - ・気候変動を踏まえたL1津波水位の設定値・設定方法を追記を追記

### 【海岸保全基本計画実施時の留意事項】

- ・気候変動による影響を踏まえ、今後より一層、関連機関との連携の強化、取組状況や課題の情報共有が重要になることについて追記
- ・気候変動の不確実性を踏まえ、手戻りのない施設設計、施設整備の検討の必要性について追記
- ・気候変動、社会経済状況及び土地利用状況等に基づき、適宜、基本計画を見直すことの必要性を追記